

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成26年2月27日(2014.2.27)

【公開番号】特開2012-145695(P2012-145695A)

【公開日】平成24年8月2日(2012.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2012-030

【出願番号】特願2011-3057(P2011-3057)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

H 0 4 N 13/04 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 B 27/22 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/36

H 0 4 N 13/04

G 0 9 G 3/20 6 6 0 X

G 0 9 G 3/20 6 4 2 D

G 0 9 G 3/20 6 4 1 C

G 0 9 G 3/20 6 2 2 Q

G 0 2 B 27/22

G 0 2 F 1/13 5 0 5

G 0 2 F 1/133 5 7 5

G 0 2 F 1/133 5 2 5

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

右眼用シャッターと左眼用シャッターとを含む立体視用眼鏡で立体視される右眼用画像および左眼用画像を表示する電気光学装置であって、

相互に交差する走査線および信号線と、

前記走査線と前記信号線との交差に対応して配置された画素と、

交互に設けられる右眼用期間および左眼用期間の各々に含まれる第 1 書込期間において複数の前記走査線を選択単位として順次に選択し、前記複数の走査線のうち特定走査線に対応する画素の画像信号を前記信号線に供給し、前記第 1 書込期間の経過後の第 2 書込期間において、前記複数の走査線のうち前記特定走査線以外の走査線を順次に選択し、前記特定走査線以外の走査線に対応する画素の画像信号を前記信号線に供給する駆動回路と

を具備することを特徴とする電気光学装置。

【請求項 2】

前記右眼用期間において前記左眼用シャッターを閉状態に制御するとともに当該右眼用期間の前記第 1 書込期間の始点から所定の時間が経過した時点で前記右眼用シャッターを閉状態から開状態に変化させ、前記左眼用期間において前記右眼用シャッターを閉状態に

制御するとともに当該左眼用期間の前記第 1 書込期間の始点から所定の時間が経過した時点で左眼用シャッターを閉状態から開状態に変化させる眼鏡制御回路

を具備することを特徴とする請求項 1 の電気光学装置。

【請求項 3】

前記眼鏡制御回路は、前記右眼用期間の前記第 1 書込期間の終点にて前記右眼用シャッターを閉状態から開状態に変化させ、前記左眼用期間の前記第 1 書込期間の終点にて前記左眼用シャッターを閉状態から開状態に変化させる

ことを特徴とする請求項 2 の電気光学装置。

【請求項 4】

前記右眼用期間および前記左眼用期間は、複数の単位期間を含み、前記複数の単位期間の各々が、前記第 1 書込期間と前記第 2 書込期間とを含み、

前記駆動回路は、前記右眼用期間および前記左眼用期間の各々において、相前後する各単位期間で前記画素の印加電圧が逆極性となるように、前記信号線に画像信号を供給することを特徴とする請求項 1 から請求項 3 の何れかの電気光学装置。

【請求項 5】

前記右眼用期間および前記左眼用期間の各々は、偶数個の前記単位期間を含むことを特徴とする請求項 4 に記載の電気光学装置。

【請求項 6】

前記駆動回路は、前記右眼用期間および前記左眼用期間の各々の前記第 1 書込期間にて前記選択単位として選択する前記複数の走査線の組合せを前記第 1 書込期間毎に変化させる

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 5 の何れかの電気光学装置。

【請求項 7】

前記駆動回路は、前記右眼用期間および前記左眼用期間の各々において、一の第 1 書込期間にて前記選択単位として選択する前記複数の走査線の組合せと、他の第 1 書込期間にて前記選択単位として選択する前記複数の走査線の組合せとが走査線の 1 行分だけずれた関係となるように各第 1 書込期間にて前記選択単位として選択する前記複数の走査線の組合せを選定する

ことを特徴とする請求項 6 の電気光学装置。

【請求項 8】

前記駆動回路は、相互に隣り合う 2 本の走査線の組合せを前記選択単位として順次に選択する

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 7 の何れかの電気光学装置。

【請求項 9】

請求項 1 から請求項 8 の何れかの電気光学装置を具備する電子機器。